

4月のおすすめ花まる本

新着図書は
1日・15日に並びます。

一般書

『世界に一つだけの勉強法』 つばた のぶたか 著 坪田 信貴 著

ベストセラー「ビリギャル」を生んだ著者が、自身の経験に基づいた本当に結果が出る勉強法を初公開！自分の頭で考えて、試行錯誤し、課題を正しく解決することができる力が身につく。『THE21』連載に加筆し書籍化。



児童書

『はいーい ばーい』 きしら まゆこ 作 はぎの ちなつ 絵

2つの物語が1冊に！表紙から横組の文章を読んでいくと、新しく引っ越してきたうさぎさんの出会いの物語「はいーい」が、裏表紙から縦組の文章を読んでいくと、遠くへ引っ越すうさぎさんの別れの物語「ばーい」が楽しめます。



『春待ち雑貨店 ぷらんたん』 おかざき たくま 著 岡崎 琢磨 著

京都でハンドメイド雑貨店を営む巴瑠。客たちの悩みに寄り添い、優しく解きほぐしていくが、そんな彼女にも人には言えないある秘密が…。連作ミステリー。『yom yom』連載を書籍化。



『わたしの空と五・七・五』 もりの 森 作 やまだ かずあき 作 山田 和明 絵

自分がやりたいことをわかっている人は強い。わたし、なんもないもんなあ。自分に自信のない中1の空良は、ふとした成り行きで入った文芸部で「俳句」に会い…。俳句の入門書である、さわやかな物語。



4月1日(日)より図書館の開館時間が長くなります。

平日のみ開館時間を9:30～18:30に延長します。
※土曜・日曜の開館時間は今まで通り9:30～17:15となりますのでご注意ください。
たくさんの方のご来館をお待ちしております。

4月のおはなしの会

絵本や紙芝居などの読み聞かせをしています。

日時 1日(日)・8日(日)・15日(日)・22日(日)・29日(日)
10:00～

場所 中央公民館2階

対象 幼児から小学生

みんなであそびに来てね！



『はじまるよ！本のカーニバル』

2018年、「こどもの読書週間」は第60回をむかえます！

こどもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間でしたが、2000年より、今の4月23日～5月12日になりました。小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、こどもが大きくなるためにとても大切なことです。

「こどもの読書週間」は、大人が本をこどもに手わたす週間でもあるのです。

